

# 水環境学会誌について

水環境学会誌は、公益社団法人日本水環境学会が発行する、水環境関連分野のさまざまな課題を扱う学術専門誌であり、特集企画編、および、原著論文編から成る。特集企画編は、特集企画編集部会の企画した水環境に関連する特集であり、当該分野の専門家により執筆された依頼原稿を掲載する（本冊子）。原著論文編は、本学会誌に投稿されてきた水環境に関連する原稿のうち、原著論文編集部会による所定の査読を経て審査に合格した研究論文、技術論文、調査論文等を掲載する。原著論文編は電子ジャーナルとし、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が構築した「科学技術情報発信・流通総合システム」（J-STAGE：<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>）上で公開される。

## 特集企画編

「水環境学会誌」特集企画編集部会（平成30年3月1日現在）

部会長	渡邊 智秀						
幹事	栗栖 太	蒲池 一将					
委員	赤尾 聡史	大塚 佳臣	小野寺 崇	加藤 みか	北田 剛		
	国分 秀樹	下ヶ橋雅樹	林 誠	原 圭史郎	宮本 信一		
	山崎 廉予	山本 浩一					

## 原著論文編

「水環境学会誌」原著論文編集部会（平成30年3月1日現在）

部会長	池 道彦						
幹事	越後 信哉	吉村 千洋					
委員	浦瀬 太郎	小熊久美子	熊谷 博史	佐藤 久	鈴木 祥広		
	寺田 昭彦	治多 伸介	深堀 秀史	山田 俊郎			

## 投稿および論文査読プロセスについて

1. 本誌は以下の6種類原稿を受け付ける。  
研究論文、ノート、技術論文、調査論文、総説、討議
2. 投稿に際しては、「水環境学会誌」原著論文編投稿要領を参照のこと。この投稿要領は水環境学会誌に随時掲載される以外に、公益社団法人日本水環境学会のホームページ（<http://www.jswe.or.jp/>）からダウンロードすることができる。
3. 論文の査読は当該論文の対象とする分野の専門家、最低2名に依頼する。これらの査読者の評価をもとに原著論文編集部会が審査をおこなって、修正依頼や掲載の可否を決定する。

編集人：公益社団法人 日本水環境学会編集委員会  
委員長 藤原 拓

連絡先：公益社団法人 日本水環境学会編集委員会  
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7  
グリーンプラザ深川常盤 201号

# About Journal of Japan Society on Water Environment

Journal of Japan Society on Water Environment (J. JSWE) is the main journal of JSWE and deals with various scientific and technological aspects of the water environment. It consists of two parts : “Invited Articles” and “Original Articles”. “Invited Articles” contains invited articles written by experts on a specific topic selected by Editorial Committee for feature articles (this volume). “Original Articles” contains original articles on water environments that have passed the peer-review process in Editorial Committee for original articles. “Original Articles” is published as an electronic journal on J-STAGE (<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>) provided by Japan Science and Technology Agency (JST).

## Invited Articles

### Editorial Committee for feature articles (as of March 1, 2018)

Chairman	WATANABE Tomohide		
Secretaries	KURISU Futoshi	KAMACHI Kazumasa	
Members	AKAO Satoshi	OTSUKA Yoshiomi	ONODERA Takashi
	KATO Mika	KITADA Go	KOKUBU Hideki
	SAGEHASH Masaki	HAYASHI Makoto	HARA Keishiro
	MIYAMOTO Nobukazu	YAMASAKI Yukiyo	YAMAMOTO Koichi

## Original Articles

### Editorial Committee for original articles (as of March 1, 2018)

Chairman	IKE Michihiko		
Secretaries	ECHIGO Shinya	YOSHIMURA Chihiro	
Members	URASE Taro	OGUMA Kumiko	KUMAGAI Hiroshi
	SATOH Hisashi	SUZUKI Yoshihiro	TERADA Akihiko
	HARUTA Shinsuke	FUKAHORI Shuji	YAMADA Toshiro

## Submission of Papers and the Review Process

1. J. JSWE accepts the following six types of original articles:  
research paper ; note ; technical paper, survey paper, review paper, discussion.
2. Refer to “Regulation on Submission of Articles to Journal of Japan Society on Water Environment”, when submitting a contribution. The regulation is inserted in J. JSWE from time to time, and also can be downloaded from the JSWE homepage (<http://www.jswe.or.jp/>).
3. Submitted papers are peer-reviewed by at least two experts of the concerned subject. Based on the peer-review results, the Editorial Committee for original articles judges if they should be accepted, sent back to the author (s) for revision, or rejected.

Editor in Chief : Prof. FUJIWARA Taku, Chairman, Editorial Board  
Contact Address : Editorial Board, Japan Society on Water Environment  
Rm. 201, Green Plaza Fukagawa-Tokiwa, 2-9-7,  
Tokiwa, Koto-ku, Tokyo 135-0006 JAPAN

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
<b>2018年</b>			
3月 14日(水)	第52回日本水環境学会年会併催 Japan-YWP ワークショップ「テクノロジーマッピング -水処理技術の向かう先は-」	札幌	本号
15日(木)~17日(土)	第52回日本水環境学会年会	札幌	本号
15日(木)	第52回日本水環境学会年会併催 Japan-YWP セミナー「発明が社会実装されるまで」	札幌	本号
17日(土)	第52回日本水環境学会年会併催 全国環境研協議会研究集会	札幌	本号
17日(土)	第52回日本水環境学会年会併催 平成29年度環境研究総合推進費 研究成果発表会	札幌	本号
17日(土)	日本水環境学会東北支部 第16回水ものがたり研究会	仙台	本号
29日(木)	これからの海の保全・再生のかたち	山口	本号
5月 22日(火)	第31回環境工学連合講演会「レギュラトリーサイエンスと 環境工学」	東京	本号
26日(土)~27日(日)	第20回マリンバイオテクノロジー学会大会	宮崎	41巻2号
6月 12日(火)	第38回通常総会	東京	
15日(金)	第18回上下水道膜セミナーおよび膜処理施設見学会	栃木	本号
7月 14日(土)~15日(日)	WET2018 (Water and Environment Technology Conference 2018)	愛媛	本号
8月 3日(金)	第27回市民セミナー	東京・大阪	
9月 4日(火)~6日(木)	第21回日本水環境学会シンポジウム	島根	
16日(日)~21日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2018	東京	本号
10月 15日(月)~19日(金)	第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦 2018)	茨城	本号
<b>2019年</b>			
3月	第53回日本水環境学会年会	山梨	

水環境学会誌原著論文編『高速審査月間』のお知らせ

水環境学会誌原著論文編(以下、和文誌)では本年も3月~5月の3ヶ月間を『高速審査月間』とし、学会員の皆様からの論文投稿を広く募集いたします。『高速審査月間』では、通常時に比べて体制を強化して査読の迅速化をはかり、投稿受付から1ヶ月以内に1回目の査読結果をお返しいたします。

日頃、研究活動に勤しんでおられる学会員の皆様に、各種プロジェクトの報告書作成に向けて、あるいは学位取得に向けて、スケジュールが組みやすく魅力的なサービスになると考えております。また、3月に開催される年会でご発表される内容をブラッシュアップし、広く学会員の皆様に成果を還元していただく上でも無理のないスケジュールになっているものと考えております。ぜひ、この機会をご活用いただき、貴重なご研究の成果を水環境学会誌でご発表ください。

編集委員長 藤原 拓

## 本会関連行事

### 第52回日本水環境学会年会 参加申し込み案内

第52回日本水環境学会年会を次の要領で開催いたします。多数の参加申し込みをお待ちしております。

#### 1. 概要

内容 一般研究発表

(口頭発表とポスター発表のセッション)

期日 2018年3月15日(木)～17日(土)3日間

会場 北海道大学工学部

(札幌市北区北13条西8丁目)

交通 JR札幌駅から徒歩約20分

または札幌地下鉄南北線北12条駅から徒歩約10分

詳細は <http://www.eng.hokudai.ac.jp/access/>

内容 一般研究発表(口頭発表とポスター発表)などが下記の要領で行われます。ポスター発表のコアタイムは15日と16日に分けて実施されます。年会優秀発表賞(クリタ賞)の審査対象の発表は16日、年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)の審査対象の発表は15日です。なお、3月15日および16日には「水質計測・水処理技術展2018」が併催されます。

3月15日(木):口頭発表,ポスター発表(P-A〇〇),ライオン賞の発表と審査,ランチオンセミナー,見学会

3月16日(金):口頭発表,ポスター発表(P-B〇〇～P-〇〇〇),クリタ賞の発表と審査,特別講演,表彰式(水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際活動賞(いであ活動賞)・国際招聘賞(JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award)),ランチオンセミナー,見学会,懇親会

3月17日(土):口頭発表,見学会,団体会員説明会

#### 2. 年会参加申し込み案内

すでに発表を申し込まれた方も、改めて参加申し込みが必要です。なお、発表申し込みやクリタ賞、ライオン賞の募集は終了しました。

参加費は以下の通りです。2015年度(第50回)から、日本水環境学会年会の講演集は電子ファイル(ダウンロード方式)版が標準となり、冊子版をご希望の場合は参加費が増額になります。また2015年度から、年会自体には参加せず年会参加者に同伴して懇親会に参加する家族

の懇親会参加費を設定いたしました(当日申込のみ)。

当日参加申込の方には、当日登録時にIDとPWをお知らせします。

年会会場での印刷サービスはありません。

ただし、プログラム等については冊子版を用意します。

		予約申し込み	年会当日申し込み	
(冊子版なし) 参加費	正会員(不課税)	6,000円	7,000円	
	学生会員(不課税)	3,000円	4,000円	
	非会員(課税,税込み)	一般	19,000円	20,000円
		学生	8,000円	9,000円
(冊子版有) 参加費	正会員(不課税)	9,000円	10,000円	
	学生会員(不課税)	6,000円	7,000円	
	非会員(課税,税込み)	一般	22,000円	23,000円
		学生	11,000円	12,000円
懇親会費 (課税,税込み)	正会員	3,800円	5,000円	
	学生会員	3,200円	4,000円	
	非会員	一般	5,000円	6,000円
		学生	4,000円	5,000円
	同伴家族	小学生以下	—	無料
	学生・一般	—	5,000円	

懇親会の開催概要は以下の通りです。

日時 2018年3月16日(金)18:30～20:00

会場 キリンビール園 本館 中島公園店  
(札幌市中央区南10条西1丁目1-60)  
地下鉄南北線中島公園駅1番出口徒歩2分  
<http://www.kirinbeer-en.co.jp/>

#### 3. 宿泊・昼食などのご案内

宿泊の斡旋は行っていません。

昼食につきましては、開催期間中の全日程において大学内の食堂、売店等の利用が可能です。

#### 4. 発表される方へ

口頭発表はパワーポイントの発表を原則とします。1演題につき発表10分、質疑応答5分を予定しています。講演日時は学会ウェブサイトに掲載予定です。ポスターの大きさは横85cm×縦175cm以内とし、年会開催期間中の指定期間、掲示していただきます。ポスターセッションの一般発表コアタイムは、P-A〇〇は15日の13:30～15:00、P-B〇〇～P-〇〇〇は16日の10:45～12:15のいずれか指定の日時(1日のみ)です。クリタ賞の審査対象発表のコアタイムは2日目の10:45～12:15、ライオン賞の審査対象発表のコアタイムは15日の13:30～15:00と16:45～17:45です。コアタイムが変更になっていますのでご注意ください。

登壇者(ポスター発表の代表発表者を含む)の変更は、事前にご連絡の上、共同発表者に限ります。年会学生ポスター発表賞の発表者については、変更のご連絡が遅れると発表自体をお断りすることがあります。



## 5. 特別講演のご案内

講師として横井成尚氏（サッポロビール株式会社 取締役 執行役員）、三明稔氏（ニッカウキスキー北海道工場長）の講演を予定しています。

**期 日** 2018年3月16日（金）15:15～16:15

**会 場** 特別会場1（北海道大学工学部）

**参加費** 無料（日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能です。）

## 6. 各種セミナーなど

下記の2つの学会主催ランチョンセミナーが予定されています。

### 1) 学生ならびに会員向けランチョンセミナー「水環境分野で働く女性たち」（男女共同参画推進委員会、北海道支部協賛）

**日 時** 2018年3月15日（木）12:20～13:30（予定）

**会 場** G会場（北海道大学工学部）

**定 員** 40名（事前申込制、予定）

**参加費** 無料（お弁当、飲み物付き）

**申込方法** 男女共同参画推進委員会 jswe-eg@jswe.or.jp に 氏名、所属、年齢（学生の方は学年）を記載の上ご連絡ください。

### 2) 学生向けランチョンセミナー「ビジネスガイダンス」（産官学協力委員会）

日本水環境学会年会に参加する学生を対象に、水環境にかかわる民間企業の仕事の内容・仕事の楽しさ等を、実際に日々働いている方々数名より紹介するランチョンセミナーを開催いたします。「水環境ビジネスガイダンス～水環境の仕事に携わりたい学生の皆さんへ～」をテーマとして、個別企業の宣伝ではなく、水環境に関連する業界（公的機関、プラントエンジニアリング、コンサルティング、ゼネコン、化学品、装置・分析等）ごとの一般ガイダンスとして紹介し、学生が水環境関連の仕事に興味を持つきっかけとしてもらうことを目的としております。昼食を食べながら水環境分野で働く企業人と交流を深めていただき、自由闊達な質疑応答ができればと考えております。多くの学生のご参加をお待ちしております。

**日 時** 2018年3月16日（金）12:20～13:30（予定）

**会 場** 特別会場1（北海道大学工学部）

**定 員** 約100名（先着順、予定）

**参加費** 無料（お弁当、お茶付き）

**申込方法** 年会受付にて3月15日（木）より申し込みを受け付けます。受付時にチケットをお渡しします。

## 7. 見学会のご案内

特別講演の内容と関連した場所を見学していただきます。

### コース1 サッポロビール北海道工場

（北海道恵庭市戸磯 542-1

JR千歳線「サッポロビール庭園」駅下車）

**日 時** 3日間とも開催。現地集合、14時開始

**参加費** 無料、ただし往復交通費は自己負担

**定 員** 1日あたり24名

**申込み方法** 締め切りしました。

### コース2 ニッカウキスキー北海道工場余市蒸溜所

（北海道余市郡余市町黒川町 7-6

JR余市駅下車徒歩約2～3分）

**日 時** 3日間とも開催。14:30現地集合

**参加費** 無料、ただし往復交通費は自己負担

**定 員** 1日あたり50名

**申込み方法** 事前申込（定員に余裕がある場合に限り、当日申込を受け付けます。）

第52回日本水環境学会年会実行委員会（見学会担当 E-mail: excursion@jswe.or.jp）に、希望日、参加者氏名・所属、及び当日連絡可能な連絡先を明記して申し込んでください。

※現地の状況等により、内容、時間などに変更がある可能性があります。

## 8. 団体会員説明会～水環境分野への就職を希望する学生の皆さまへ～（産官学協力委員会）

団体会員（企業、公益団体）の新卒採用計画および技術・商品、研究活動等について、学生の皆さんと対象団体が個別に直接コミュニケーションを図っていただける説明の場を設けました。是非奮ってご参加ください。

**日 時** 2018年3月17日（土）11:00～15:00（予定）

**会 場** 北海道大学工学部C棟2階ポスター会場、団体会員ごとにブース設置

**定 員** 1団体あたり、各セッション15名程度

**参加費** 無料、先着順（※日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能です。）

## 9. 年会参加証明書の発行について

継続技術者教育（CPD）の観点から、要望に基づき年会参加証明書を発行します。年会参加証明書の発行を希望される方は、当日聴講開始時と終了時に、CPD受付においてその旨を申し出てください。

## 10. 問い合わせ先

（公社）日本水環境学会第52回年会係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201号

Tel: 03-3632-5351 E-mail: nenkai@jswe.or.jp

## 第52回日本水環境学会年会併催行事

### 1. Japan-YWP ワークショップ

「テクノロジーマッピング～水処理技術の向かう先は～」

水環境分野でこれまでに取り組んできた問題と、その問題を解決した技術を振り返った上で、30年先に向けて、今後起こりうる問題と求められる技術について議論する機会を設けます。

**主 催** Japan-YWP

期 日 2018年3月14日(水) 14:00~18:00

場 所 特別会場2(北海道大学工学部)

#### プログラム

- (1) 水環境分野で経験した課題と水処理技術の変遷
- (2) グループディスカッション-水環境分野の未来に求める技術-
  - 水環境分野が抱える現在から未来の課題
  - 求める水処理技術
- (3) 総合討論

参加費 無料(原則、事前申し込み。当日参加も可。)

#### 申し込み・問い合わせ先

Japan-YWP 共同代表 山村 寛(中央大学)

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

Tel: 03-3817-7257

E-mail: yamamura.10x@g.chuo-u.ac.jp

#### 2. Japan-YWP セミナー「発明が社会実装されるまで」

研究成果が実際に社会実装された事例について、当事者から経緯や実現できた要因について紹介していただき、研究成果を社会で利用するために必要なことについて理解を深めようという企画です。

主 催 Japan-YWP

期 日 2018年3月15日(木) 18:20~20:00

場 所 特別会場2(北海道大学工学部)

#### 講演内容

「グラニューールを利用した高速窒素排水処理システム」  
オルガノ株式会社 長谷部 吉昭

「OD法における二点DO制御システムの開発-基礎研究から実用化まで-」

前澤工業株式会社 グェン タン フォン  
「DHSの研究開発について(仮)」

香川高等専門学校 多川 正  
※セミナー終了後に懇親会を予定しております。詳細はお問い合わせください。

#### 参加申し込み方法

申込不要。当日会場までお越しください。(懇親会に参加される場合は事前にご連絡ください。)

参加費 無料

#### 問い合わせ先

Japan-YWP 運営委員 栗田宗大(電力中央研究所)

〒270-1194 千葉県我孫子市我孫子 1646

Tel: 070-6978-5591

E-mail: tokikuri@criepi.denken.or.jp

#### 3. 全国環境研協議会研究集会

第52回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため研究集会を開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主 催 全国環境研協議会

日 時 2018年3月17日(土) 9:00~12:00

場 所 特別会場2(北海道大学工学部)

内 容 第1部 講演

門上希和夫氏(北九州市立大学)

中島大介氏(国立環境研究所)

山西博幸氏(佐賀大学)による計3題

第2部 一般発表(全国環境研協議会会員による発表5題)(予定)

(テーマ)各地方環境研究所における水質事故等で解決に導いた事例紹介や水質環境基準項目の測定方法に関する研究について

参加費 無料(日本水環境学会年会の参加登録がない、また、事前の参加申し込みがない場合でも、参加は可能です。)

#### 問い合わせ先

全国環境研協議会企画部会事務局

佐賀県環境センター(担当:池田利記子)

Tel: 0952-30-1616 Fax: 0952-32-5940

E-mail: zenkankenkikaku@pref.saga.lg.jp

#### 4. 平成29年度環境研究総合推進費 研究成果発表会

主 催 環境再生保全機構

期 日 2018年3月17日(土) 9:30~15:10

場 所 特別会場3(フロンティア応用科学研究棟)

#### 内 容

第52回日本水環境学会年会において、環境省の競争的資金である環境研究総合推進費の水環境に関する研究課題について、成果発表会を開催します。岡田光正氏(放送大学理事・副学長)による基調講演や、環境省担当者による講演もごございますので幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

参加費 無料(日本水環境学会年会の参加登録がなくても参加可能ですが、この発表会の事前参加申し込みが必要です)

詳細 URL [https://www.erca.go.jp/suishinhi/seika/seika\\_3.html](https://www.erca.go.jp/suishinhi/seika/seika_3.html)

問い合わせ先 (独)環境再生保全機構

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2

麹町 M-SQUARE 3階

Tel: 03-3237-6600 Fax: 03-3237-6610

E-mail: erca-suishinhi@erca.go.jp

#### Water and Environment Technology Conference (WET2018)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”を開催致します。会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET)への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主 催 日本水環境学会

期 日 2018年7月14日(土)~15日(日)

場 所 愛媛大学(愛媛県松山市)

**交通** 市内電車環状線「赤十字病院前」から徒歩5分  
**内容** 口頭発表とポスター発表のハイブリッド発表  
**発表申込方法**

発表申し込みは本会ホームページ (URL: <http://www.jswe.or.jp>) からのみ受け付けます。トップページのWET 2018 のバナーより発表申し込みのページにお進みいただき、必要事項および講演要旨 (150 語以上 200 語以内、謝辞を含む。登壇者に下線を引くこと。キーワードおよび図表は不要) を記入の上、送信してください。1 人の登壇者が 2 つ以上の発表を行うことは認めておりません。申し込み期限は 2018 年 4 月 26 日 (木) 24:00 (JST (日本標準時)), 以下の期日は全て同様) です。発表可と判断された場合、その通知を 5 月 17 日 (木) までにお送りします。なお、WET2018 で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます (提出された要旨にキーワードや図表が含まれていた場合、要旨集では削除されます)。

#### 論文投稿方法

JWET への論文投稿は、発表受付メールに記載の方法に従って 2018 年 6 月 29 日 (金) までに Web 上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ、2018 年 8 月 29 日 (水) までに査読結果を通知いたします。なお、論文投稿の有無に関わらず、WET2018 で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます。

#### テーマ (下記に限りません)

- ・ Analysis of water and environment quality
- ・ Modeling of water and environment
- ・ Treatment of water and wastewater
- ・ Restoration of contaminated environment
- ・ Hazardous chemicals and waste management
- ・ Public health and risk assessment
- ・ Environmental education and training
- ・ Water reclamation

#### 表彰

Excellent Poster Award を WET2018 の発表者すべてから、Excellent Paper Award を JWET へ論文投稿した発表者から選出し表彰します。

#### 参加登録

WET2018 の web ページにて、Early-bird registration を 2018 年 6 月 21 日 (木) 24:00 まで受け付けます。以後は当日受付となります。登壇者 (発表申込者) は自動的に事前予約扱いになりますので、事前予約は不要です。いずれの場合も、参加費は当日受付にてお支払いください。

#### 参加費

一般

	Participant	Speaker
Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
On site	7,000 JPY	5,000 JPY

学生

	Participant	Speaker
Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
On site	4,000 JPY	3,000 JPY

#### 問い合わせ先

WET 事務局

Email: [wet@jswe.or.jp](mailto:wet@jswe.or.jp) Fax: 03-3632-5352

### 日本水環境学会東北支部 第 16 回 水ものがたり研究会

**主催** 日本水環境学会東北支部  
「水ものがたり研究会」

**期日** 2018 年 3 月 17 日 (土) 10:00~16:30

**場所** 東北大学工学部人間環境系研究棟  
(仙台市青葉区荒巻青葉 6-6-06)

#### プログラム

開会挨拶 10:00~10:05

話題提供 10:05~10:35

「津波被災を受けた野蒜海岸・洲崎湿地の水質・生態環境の現状と今後の展開」

貞山・北上・東名運河研究会 後藤光亀

10:35~10:45 休憩 (ポスター準備)

10:45~12:15 【ポスターセッション】 27 件

宮城県仙台二華高等学校 14 件

福島県立福島高校 9 件

福島県立磐城高等学校 2 件

宮城県仙台第三高等学校 2 件

12:15~13:15 昼食

13:15~15:48 【口頭発表】 9 件

宮城県仙台二華高等学校 5 件

福島県立福島高校 4 件

15:48~16:30 総合討論

16:30 閉会の挨拶

**詳細 URL** <http://jswetohoku.web.fc2.com/>

**参加** どなたでも参加は自由です。

**参加費** 無料

#### 問い合わせ先

東北工業大学 非常勤講師

貞山・北上・東名運河研究会 東北土木遺産研究所

後藤 光亀 (こうき)

Tel: 090-4476-0810 E-mail: [kokigotoh@gmail.com](mailto:kokigotoh@gmail.com)

### 第 31 回環境工学連合講演会 「レギュラトリーサイエンスと環境工学」

**主催** 日本学術会議 土木工学・建築学委員会

**期日** 2018 年 5 月 22 日 (火) 9:15~17:10

**場所** 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)  
東京メトロ・千代田線「乃木坂駅」下車



プログラム 詳しくは下記 URL をご覧ください。

定員 200名 (申し込み先着順/定員に余裕がある場合は当日の参加も受付いたします)

#### 参加申し込み方法

「第31回環境工学連合講演会参加申し込み」と明記のうえ、氏名、勤務先、同所在地、所属学協会名、学生の場合にはその旨を記入して、5月1日(火)までにE-mailまたはFaxで下記宛にお申し込みください。

参加費 無料

講演論文集を別途2,000円(学生無料、ただし事前申し込みが必要)にて会場で有料頒布

詳細 URL <http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/258-s-3-1.pdf>

#### 申し込み・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会事務局(担当:小川)

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201

Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352

E-mail: rengo31@jswe.or.jp

### IWA 関連行事

#### The IWA World Water Congress & Exhibition IWA 世界水会議 (IWA2018 TOKYO)

主催 IWA (International Water Association)

期日 2018年9月16日(日)~21日(金)

場所 東京ビッグサイト(東京)

論文採択通知: 2018年4月6日

フルペーパー提出期限: 2018年7月1日

発表者の参加登録期限: 2018年7月1日

詳細は下記をご覧ください。

詳細 URL <http://worldwatercongress.org/>

#### IWA (国際水協会) 世界水会議 World Water Congress & Exhibition 2018 における研究発表者に対する参加登録費助成募集

本会では、2018年9月に東京で開催されるIWA (International Water Association) 世界水会議での研究発表予定者に対して参加登録費を助成します。地方の試験研究機関の会員や若手研究者など、これまで国際学会への参加が難しかった方々に是非ともご応募いただき、優れた研究成果を数多く発表していただきたいと考えています。

**応募資格** 本会の会員でIWA 世界水会議において研究発表(口頭またはポスター発表)を行う者

**助成内容** 会議参加登録費の全額あるいは半額

**助成人数** 10名以上(予定)

**応募方法** 助成を希望する本人が次項の書類を提出すること(E-mail添付可)。受領確認の連絡をするので、応募後5日以内に連絡がない場合は

学会事務局へ連絡すること。

**提出書類** (A4, 書式は自由)

①応募者の氏名、所属、住所、Tel、Fax、E-mail

②年会への参加や論文発表等、本会における活動状況

③本助成を必要とする理由(A4紙1枚以内)

④発表論文(IWA 世界水会議へ投稿した原稿)の写し

⑤IWAからの発表採択通知

**提出期限** 2018年4月13日(金)

(IWAからの発表採択通知時期により変更有)

**採否通知** 選考結果については2018年5月に応募者に通知する。

**提出先** 〒135-0006 江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

(公社)日本水環境学会 派遣・招聘委員会

E-mail: kubota@jswe.or.jp

### 他学会関連行事

#### これからの海の保全・再生のかたち

主催 宇部工業高等専門学校

期日 2018年3月29日(木) 15:15~17:05

場所 宇部工業高等専門学校 図書館棟2F マルチメディア学習室

(〒755-8555 山口県宇部市常盤台2-14-1)

#### プログラム

15:20 特別講演 東京湾における官民連携による海の再生と今後のあり方 放送大学 來生 新

16:20 基調講演 瀬戸内海における環境保全の取り組みと今後の海の再生 放送大学 岡田光正

16:50 報告 宇部高専による浅場の保全・再生に関する研究推進報告

宇部工業高等専門学校 杉本憲司

**申し込み方法** メールまたはファクス

**参加申込締切** 2018年3月22日(木)

**参加費** 無料

**詳細 URL** <http://www.ube-k.ac.jp/topics/event20180329/>

#### 問い合わせ先

宇部工業高等専門学校 企画連携事務室 連携係

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2-14-1

Tel: 0836-35-4966 Fax: 0836-35-5469

E-mail: sangaku@ube-k.ac.jp

#### 第18回上下水道膜セミナーおよび 膜処理施設見学会

主催 膜分離技術振興協会

日時 ①セミナー: 2018年6月15日(金) 10:00~15:00

日光市中央公民館・今市公民館(栃木県日光市平ヶ崎160

Tel: 0288-22-6211) ②膜処理施設見学会 15:00~

17:00 日光市瀬尾浦浄水場



**プログラム**

浄水膜の種類と開発の歴史／水道用浄水膜の制度とAMST規格について／膜処理技術の研究開発(仮題)／国内外における水道用浄水膜の実用例／「省エネ型膜ろ過浄水施設導入手引き(事例集)」の紹介／下排水処理関連の膜技術の動向について

**参加費** 会員12,000円, 非会員14,000円, 国・地方自治体6,000円, 学生4,000円(見学マイクロバス代・昼食代含む)

**定員** 50名(定員になり次第締め切り)

**申込方法** 下記宛にFaxまたはE-mailでお申込みください。確認後, 参加証・請求書などをお送りします。

**申込締切** 2018年5月31日(木)

**お問い合わせ・申し込み先**

(一社)膜分離技術振興協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-12-11  
東日本橋TSビル

Fax: 03-6712-0192 E-mail: info@amst.gr.jp

URL: <http://www.amst.gr.jp>

**第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)**

**主催** 茨城県, (公財)世界湖沼環境委員会

**期日** 2018年10月15日(月)~19日(金)

**場所** つくば国際会議場(つくば市竹園2-20-3)

**プログラム**

14日 学生会議

15日 開会式, いばらき霞ヶ浦賞授与式  
基調講演, 湖沼セッション

16日 政策フォーラム, 湖沼セッション, 分科会

17日 エクスカーション(視察)

18日 霞ヶ浦セッション, 分科会

19日 会議総括, 閉会式

20日 オプショナルツアー

15日~19日 展示会

**申し込み方法** 詳細URLをご参照ください。

**詳細URL** <http://www.wlc17ibaraki.jp/>

**問い合わせ先**

第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)

実行委員会事務局(茨城県環境対策課内)

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

Tel: 029-301-2995 Fax: 029-301-2969

E-mail: [wlc17@pref.ibaraki.lg.jp](mailto:wlc17@pref.ibaraki.lg.jp)

## 水生生物調査法に関する冊子等のご案内

本会では、環境省水・大気環境局と国土交通省水管理・国土保全局編の水生生物による水質判定に関する冊子と下敷き、環境省水・大気環境局編の川辺で見かける生物たちに関する冊子を販売しております。これらは、小・中学生をはじめ、一般の方々にも身近な自然に接しながら、水辺の環境を理解していただくために大いに役立っております。

水生生物調査法に御関心のある方に、広く御利用いただくようお願いいたします。

購入ご希望の方は、下記「購入申込書」にご記入のうえ、E-mail または Fax にてお申し込みください。

### 記

定価表(税込)(円)

印 刷 物	定 価
1. 川の生きものを調べよう(冊子)	170円
2. 魚・鳥・植物(冊子)	170円
3. 川の生きものを調べよう(下敷)	150円

申込先 公益社団法人 日本水環境学会

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201号

Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352

E-mail: infobio@jswe.or.jp

## 購 入 申 込 書

品 名	価格(内税)	購 入 数
1. 川の生きものを調べよう(冊子)	170円	部
2. 魚・鳥・植物(冊子)	170円	部
3. 川の生きものを調べよう(下敷)	150円	枚

注) 送付先1ヵ所あたりの購入数が合計500部以上の場合、当方で送料を負担いたします。500部未満は実費をご負担願います。

上記のとおり購入を申し込みます。

平成 年 月 日

[送り先]

所在地 〒

名 称

担当者名

電 話

FAX

支払い方法(○印)

銀行振込

郵便振替

\*お振り込みの際の振込手数料はご負担をお願いいたします。

\*請求書の様式、宛先、納入日、その他ご指定がございましたらご記入ください。